

まつど議会だより

発行／松戸市議会
編集／広報委員会
千葉県松戸市根本387-5
TEL.047(366)7382



松戸市議会の情報はホームページからご覧いただけます。(http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai.html) 右のQRコードもご利用ください。(パソコン版)

NAOKO SPACE PLANETARIUM ~松戸市民会館プラネタリウム~

松戸市出身の元JAXA宇宙飛行士 山崎直子さんも子どものころに通ったプラネタリウム。この夏、皆さんも星空探検をしてみませんか。



1978年から夜空を映し続ける投影機

入場料 子ども(中学生まで) 無料/大人 52円
問合せ(投影日など)
松戸市民会館 プラネタリウム室ホームページ
またはお電話で TEL 047(368) 1237 へ



プラネタリウムQRコード

6月定例会

平成25年6月定例会を6月11日から6月27日まで開催しました。
今定例会では、市長から提出された議案9件と、市民の方々から提出された請願6件・陳情3件を、それぞれの委員会において審査しました。最終日には、これらの案件のほか、議員提出議案が上程され採決しました。
(2面に審議結果を掲載)
なお、31人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。

議案第8号平成25年度松戸市一般会計補正予算(第3回)及び議案第9号新松戸地域学校跡地有効活用事業基金条例の制定についての2件の議案に関する附帯決議を可決

新松戸地域学校跡地有効活用事業については、平成19年12月定例会より、議会の意見を集約すべく議長の諮問機関として「学校跡地検討協議会」が議会内部に設置され、執行部より「民間活力を導入し、一般財源には負担をかけずに有効活用する。」という説明がされてきた中で、今回の議案提出となった。

内容については、プロポーザル方式という初めての手法で、継続費を盛り込んだ提案であることから、最後まで協議会での疑問が払拭されなままの議案審査となり、どのように判断するか迷うものであった。

しかし、地域住民に対する責任を鑑みると事業の方向性については、一定の評価をするものである。また、質疑の中で事業実施までには、本計画で予定されている施設を含めた新松戸地域学校跡地周辺の既存施設の再編を行うこと、さらに本事業は今後幾度か、議会の議決を得ることになるが、事業展開によっては計画の変更も視野に入れるとの確認もできた。

よって、今後のスケジュールにおいては、民間活力を導入した効果を十分に引き出すなどして、改めて一般財源に負担をかけないとする趣旨を再認識され、後年度負担については、出来る限り縮減することを要望し、ここに決議する。

千葉県松戸市議会

※附帯決議とは、議会における審議の対象である案件(議案)の議決に当たって、議会が付随的につける意見または要望の決議のこと。

6月定例会 審議結果

【会派名の略称】 公明…公明党 市民ク…市民クラブ 松政ク…松政クラブ 共産…日本共産党 絆…絆(無所属の会・みんな) 民・社…民主・社民クラブ
 ※会派の構成については7面に掲載

※議長は採決に加わっておりません。

表の見方 会派の全員が同じ賛否 会派内で賛否が分かれた場合、数字は人数

■ 可決・同意・採択された案件

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	公明	市民ク	松政ク	共産	絆	市民力	民・社	無所属			
				10人	8人	8人	5人	3人	3人	3人	1人	1人	1人	1人
市長提出議案														
第1号	平成25年度松戸市一般会計補正予算(第2回) 東松戸駅周辺を「松戸市安全で快適なまちづくり条例」に規定する重点推進地区に追加指定するための経費、「松戸市子ども・子育て会議」の設置に要する経費、六実市民センターに消防法に基づく屋内消火栓を設置し点検業務を委託するための経費、風しんの感染から胎児を守るため予防接種費用の一部を助成する経費を、それぞれ措置する。	総務財務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び松戸市立学校及び松戸市立幼稚園の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例を廃止する条例の制定 議会の議員その他非常勤の職員並びに松戸市立学校及び松戸市立幼稚園の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償業務について、千葉県市町村総合事務組合において共同処理を開始したことで、本市の条例に基づいて補償を受ける者が存在しなくなった。	総務財務	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	松戸市子ども・子育て会議条例の制定 子ども・子育て支援法の規定に基づき、松戸市子ども・子育て会議を設置する。	健康福祉	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
第4号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定 東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律の厚生労働省関係規定の施行等に関する政令の改正に伴い、条例で引用する同令の条項名をこれに合わせる。	健康福祉	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	松戸市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定 建築基準法施行令の一部を改正する政令及び都市の低炭素化の促進に関する法律施行令の制定に伴い、容積率の算定方法及び既存の建築物に対する制限緩和の規定を整備する。	建設経済	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第6号	字の区域及び名称の変更 二ツ木・幸谷土地区画整理事業の施行に伴い、当該事業区域内の二ツ木字花輪、幸谷字熊ノ脇及び幸谷字観音下を二ツ木及び幸谷に変更する。	教育環境	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号	監査委員の選任 委員1人任期満了に伴い、三好徹氏を選任する。	—	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第8号	平成25年度松戸市一般会計補正予算(第3回) 新松戸地域学校跡地土地売却収入を財源に、新松戸地域学校跡地有効活用事業として継続費を設定し、今年度実施する公共施設の設計、既存施設の解体撤去及び新松戸地域学校跡地有効活用事業基金へ積み立てるための所要の経費を措置する。	総務財務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×
第9号	新松戸地域学校跡地有効活用事業基金条例の制定 新松戸地域学校跡地有効活用事業基金を設置することにより、松戸市立新松戸北小学校跡地及び松戸市立新松戸北中学校跡地の有効活用に資する。	総務財務	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×
議員提出議案														
第8号	松戸市議会基本条例の一部を改正する条例の制定	—	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第9号	議案第8号平成25年度松戸市一般会計補正予算(第3回)及び議案第9号新松戸地域学校跡地有効活用事業基金条例の制定に関する附帯決議	—	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×
陳情														
第3号	神明堀架橋検討のための基礎資料の提供を求める陳情	建設経済	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○

■ 否決・不採択された案件

番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決	番号	件名	付託先委員会	本会議の結果	採決
議員提出議案					請願				
第1号	来年4月からの消費税増税の中止を求める意見書の提出	—	否決	多数意見	第1号	ゆきとどいた教育を推進するために30人以下学級をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
第2号	「共通番号制(マイナンバー)」法の廃止を求める意見書の提出	—	否決	多数意見	第2号	特別なニーズを持つ子どもたちのために支援員増員をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
第3号	生活保護法の改悪をやめるよう求める意見書の提出	—	否決	多数意見	第3号	学校事務職員の正規雇用による全校配置を求める請願	教育環境	不採択	多数意見
第4号	人間らしい労働を奪う規制緩和はやめるよう求める意見書の提出	—	否決	多数意見	第4号	林間学園の保護者負担の軽減をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
第5号	環太平洋パートナーシップ協定(TPP)交渉参加から離脱するよう求める意見書の提出	—	否決	多数意見	第5号	教育施設の整備・拡充をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
第6号	橋下徹大阪市長の日本軍「慰安婦容認」発言に抗議する決議	—	否決	多数意見	第6号	児童・生徒の健康を守り、快適な学習環境にするためにエアコンの設置をもとめる請願	教育環境	不採択	多数意見
第7号	元復興庁参事官の水野靖久氏に対して厳重に抗議するとともに「子ども・被災者生活支援法」の指定地域に千葉県内9市を対象地域とした基本方針を速やかに策定するよう強く求める決議	—	否決	多数意見	陳情				
					第1号	千駄堀地区の新市立病院建設予定地に係る埋蔵文化財の徹底調査を求める陳情	病院特別	不採択	多数意見
					第2号	憲法第96条の改定に反対する意見書の提出を求める陳情	総務財務	不採択	多数意見

人事案件 監査委員1人の任期満了に備え、選任に同意しました。(敬称略) ● 監査委員 三好徹

委員会の審査から

6月20日・21日・24日・25日に各委員会を開催し、提出された議案、請願、陳情について審査しました。ここでは、その審査の中での質疑・答弁（要点）の一部を掲載します。（審議結果は2面に掲載）

総務財務 常任委員会

議案第8号
平成25年度松戸市一般会計補正予算（第3回）
議案第9号
新松戸地域学校跡地有効活用事業基金条例の制定について

●主な質疑
問 新松戸地域学校跡地周辺における既存施設（新松戸市民センター、青少年会館）の再編成を速やかに行う考えはあるか。
答 新しい公共施設については、新松戸市民センター機能との互換性を持たせている。
新松戸地域学校跡地周辺の既存の施設は、本市の財産活用の観点

からも、再編整備を図ることが必要であり、今年度を目途にその方向性を見いだせるよう、議会の意見も取り入れ、早急に進めていきたいと考えている。

問 管理代行料について、年額約6600万円の詳細を伺う。
答 管理代行料の算定基準について画一的なものはない。しかし、管理代行料の総額に対する各経費の割合は、事業者選定支援業務の受託者である日本経済研究所のPFI事業の実績と比較して、高いものではないと考えている。
なお、第二期の指定管理者を募集する際は、市民サービスの対応状況や使用料収入、また管理代行料を削減することなどについても検討し、公平公正に行っていく予定である。

健康福祉 常任委員会

議案第3号
松戸市子ども・子育て会議条例の制定について

●主な質疑
問 子ども・子育て会議の設置は任意なのか。

答 すでに子ども・子育てに関して審議をする会議がある場合は、新たに設置する義務はない。しかし、本市では設置が必要と考える。

問 会議の委員の選出方法は。

答 委員は、公募による市民、学識経験者、関係団体・事業者の推薦を受けた方を市長が委嘱する。関係団体とは教育・福祉・保護者・経済関係団体、事業者とは子

育て関係施設運営者である。

また、委員の比率、年齢および男女の制限はなく、いろいろな立場の方を選出する予定である。

問 会議の委員が適切な判断を行うための情報を提供する体制は。

答 現在は、庁内の職員によるワーキングチームを設置し、子どもや子育て家庭の実態を把握しているところである。また、乳幼児と小学生の保護者、小・中学生、高校生を対象とする市民ニーズ調査を実施し、会議にこれらのデータや調査結果を示す予定である。

問 子ども・子育て支援法の趣旨「質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供」の内容は。

答 施設の面積といった環境面と教育内容の両面から、総合的に質を高めることと認識している。

教育環境 常任委員会

議案第6号
字の区域及び名称の変更について

●主な質疑
問 ニッ木・幸谷土地区画整理事業により、字が名称変更されるが、字名の変更を決定するにあたり、市のかかわりは。

答 区画整理事業・町名整備事業における字の名称変更は、地域住民の方々の意向で実施している。
問 市は、地理的・歴史的観点から、字名の保存の重要性についてどのように考えているのか。また、字名の由来や歴史的意義の調査を行っているのか。
答 本市として、字名を記録し

ておくことは重要であると考えている。字名の記録としては、明治時代の公図を保管しており、これを写真化している。字名は文字データ化したものを、他の資料と照合をした上で、歴史資料という認識で記録として残している。また、字名の調査については、古道の特定や古い土地の区画の推定など、歴史的景観を復元する作業を行う際に、随時調査をしている。

問 区画整理事業等による字の名称変更で字名がなくなると、市外から転入した方は昔の字名がわからない。例えば自由研究などで、さかのぼって字名を知りたい場合、どのようにしたらいいのか。
答 市立博物館に記録を保管している。生涯学習の場でもあるので、ぜひ活用していただきたい。

建設経済 常任委員会

議案第5号
松戸市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

●主な質疑
問 馬橋駅西口地区は、市内6地区の地区計画区域のうち、唯一建ぺい率と容積率が定められているが、地区内と周辺の建ぺい率および容積率を伺う。

また、区域面積0・9ヘクタールのうち0・3ヘクタールが地区整備計画区域となっているが、地区整備計画区域外との違いは何か。

答 当該地区は近隣商業地域に指定されており、条例の対象地域

では建ぺい率については70%、容積率は350%である。周辺地区も近隣商業地域であり、建ぺい率については80%、容積率は300%となっている。

馬橋駅の駅ビルがある0・3ヘクタールは地区整備計画を定めている。残りの0・6ヘクタールについては、具体的な計画が出てきた段階で、定められた地区計画の方針に沿った地区整備計画を別途定めていくことになる。

問 本条例の改正による、馬橋駅ビルへの影響は。

答 馬橋駅ビルは新築したばかりの建物のため、影響はないものと考えている。



馬橋駅西口

市立病院建設検討 特別委員会

平成25年度陳情第1号
千駄堀地区の新市立病院建設予定地に係る埋蔵文化財の徹底調査を求める陳情

●主な質疑
問 新市立病院の建設予定地である千駄堀地区の埋蔵文化財の調査について、基準や方法を伺う。

答 埋蔵文化財の調査は、試掘調査、確認調査、本調査により実施するものである。

市立病院の移転予定地である千駄堀地区の埋蔵文化財についても同様であるが、埋蔵文化財の包蔵地とされている敷地については、当初から、その面積のおおむね10%に相当する部分を確認調査することとしている。包蔵地以外の敷地については、試掘調査を行い、その結果を基にして確認調査等を行うこととしている。

各調査の基準や実施方法は、国や県の基準に沿ったものであるが、試掘調査については、県の基準が1%であるところ、本市は、過去の調査実績等から3%程度としている。なお、次の段階の調査は、市だけではなく、調査結果を県に進達した後、その意見を踏まえて判断している。

また、埋蔵文化財の保存方法について、建物の建築等により現状保存が難しいと判断された場合は、本調査を行った後、記録保存とする。それ以外の部分は、現状保存とする予定である。

いずれにしても、文化財が確認できた場合には、しっかりと対応を行う予定である。

一般質問

6月定例会では、6月12日・13日・14日・17日・18日の5日間にわたり、市政に関する一般質問をしました。その中から、主な質問と答弁の内容をお知らせします。

※議長、副議長および議会選出監査委員は、一般質問を行っておりません。

市立松戸高校について

公明党

高橋 伸之

問 ホームページの充実には学生や保護者へのアピールになる。ホームページを訪れる方の目的を考慮した内容の作成と、こまめな更新はできないか
答 ホームページによる情報発信は、学校の特色を知る上で

重要かつ効果的と認識している。現在、ホームページは担当の教諭が授業等の合間をぬって管理している。多忙な中での情報発信・更新のため、遅くなってしまうこともある。改善できる点を検討し、利用しやすく魅力ある情報発信ツールとなるよう努めていきたい。



大規模放課後児童クラブの状況と対策

日本共産党

山口 正子

問 大震災や不審者情報等で必要性が高まり、毎年入所児童数が増え続ける放課後児童クラブの現状と課題について伺う。
答 平成25年5月1日現在、市内44クラブの利用児童数は2578人であり、前年度より91

人増えている。1年生から3年生までの利用児童数が70人を超える大規模放課後児童クラブは5カ所あり、課題である施設面積の確保は、教育委員会と連携して余裕教室等を借用する対策を講じている。国・県の放課後児童クラブガイドラインに基づき、児童の生活環境改善を図り、安全に放課後の時間を過ごせるよう、松戸市放課後児童クラブ連絡協議会と連携し、今後も柔軟な対応を図っていきたい。

保育コンシェルジュの導入について

公明党

飯箸 公明

問 横浜市では、就学前の子どもの預け先に関する保護者の相談に応じ、保育サービスについて情報を提供する保育コンシェルジュを設置している。要望にノーと言わないコンシェルジュの精神で松戸版保育コンシェル

ジュを配置してはどうか。
答 本市では、子育ての総合窓口として「子育てコーディネーター」が、子育てや保育所に関する支援を行っている。今後は、横浜市の保育コンシェルジュの活動を検討し、施設の整備と併せてソフト面の整備も強化していきたい。



保育所の申し込みをしたいのですが...

馬橋駅東口の歩行者の安全対策について

民主・市民クラブ

関根 ジロー

問 馬橋駅東口正面都市計画道路（馬橋停車場線）の安全対策の進捗状況について伺う。
答 歩行者などの安全を確保することは、安全で安心な社会を実現するためにも必要不可欠であると考えている。

当該道路については、管理している千葉県葛飾土木事務所に対し、速やかに歩行者等への安全対策を講じるよう申し入れを行っている。厳しい実情ではあるが、注意喚起を促すためにも、路面表示をするなどの安全対策を実施するとの報告を受けている。



馬橋駅東口（馬橋停車場線）

高齢者の熱中症対策について

公明党

石川 龍之

問 5月から夏日が観測され、熱中症対策が重要となるが、市の公共施設等に「涼み処」や「憩い処」を設置できないか。玄関に表示すれば、高齢者の方も入りやすくなると思うがどうか。
答 熱中症予防として、公共

施設を利用し、暑さや日差しから市民の方の身を守る一時避難場所の確保は、大変有効な方法と考えている。本市として、まずは本庁や支所、市民センターに、猛暑の一時避難場所として「涼み処」や「憩い処」のポスター掲示することを検討するとともに、場所の確保についても協議していく。熱中症のピークである7月から8月を迎えるこの時期に、スピード感を持ってできることから始めていきたい。

小学校給食について

民主・市民クラブ

安藤 淳子

問 本市小学校給食におけるアルマイト食器から磁器食器等への切り替え時期について伺う。
答 平成10年度より、アルマイト食器から現在の磁器食器への切り替えを計画的に実施しているが、まだ11校でアルマイト

食器を使用している。磁器食器の導入には、給食室の大規模な改修工事が必要となることから、現在、改修を必要としない新しい食器への導入を検討し、数校で試験的に使用している。できるだけ早い時期から、新食器への切り替えができるよう努めていきたい。



みんなそろって「いただきます!」

予防接種の助成について

公明党

山沢 誠

問 日本人の死因第3位を占める肺炎は、高齢の方にとって怖い病気である。高齢者の命と健康を守るため、経済的負担が重い肺炎球菌ワクチンの接種費用を市で助成する考えはないか。
答 肺炎の重症化を予防でき

る肺炎球菌ワクチンは、本人の希望による任意接種で個人負担となることから、高齢者世帯においては経済的な理由により、接種したくてもできない世帯がある。国においても、諮問機関である予防接種部会より早期に定期接種化すべきワクチンであるとの提言がなされており、県内でも41市町村で公費助成が実施されている。本市においても近隣市を参考に、実施に向けて前向きに検討していきたい。

鉄道施設のホームドア設置について

公明党

伊東 英一

問 JR東日本から、松戸駅バリアフリー工事によるエスカレーターやエレベーター等の設置計画が発表された。これに伴い、ホームでの安全対策のため、ホームドアの設置を要請してはどうか。

答 国では、ホームドアの整備を1日の利用人数10万人以上で、車両の扉位置が一定である等の駅を優先するとしている。松戸駅は10万人以上の駅であることから、本市も加盟する千葉県JR線複線化等促進期成同盟を通じ、ホームドアの設置をJR東日本に要請している。今後も松戸駅の改良に合わせ、継続的に要請していく。



延滞による 利率の引き下げは

公明党
城所 正美

問 国の延滞税や還付加算金の割合の引き下げに合わせ、国民健康保険料、介護保険料、下水道使用料等の延滞金の割合も引き下げる考えはないか。

答 平成25年3月30日に、地方税法の一部を改正する法律が

公布され、26年1月1日から延滞金等の割合が改正されることとなった。市税の延滞金の割合については、現時点の特例基準割合で算出した場合、14・6%から9・3%に、還付加算金は4・3%から2・0%に引き下げられることになる。なお、国民健康保険料、介護保険料、下水道使用料等の延滞金等の割合については、地方税法の例にならい規定していることから、所要の改正を考えている。

福祉事業所で小型家電 リサイクル事業活用を

公明党
織原 正幸

問 働く障がい者の工賃アップを目指し、福祉事業所での小型家電リサイクル事業を推進すべきと考えるがどうか。また、推進する上での課題はあるか。

答 障害者福祉施設における工賃向上については、国・県で

も取り組みを強化している。本市では、新商品の生産等に取り組み事業所を支援する補助制度を設けた。小型家電リサイクル事業は、工賃の原資となる仕事の確保という面でも、障がい者が自分なりの働き方で自己実現を図り、社会参加と社会貢献を果たすという面でも、大変有効である。課題は、使用済み小型家電の安定供給や採算性等が考えられる。今後、他市の先進事例を参考に調査、研究していく。

広報まつどについて

市民力
山中 啓之

問 市民の方に広報を手にとっていたための現状把握と工夫として、①現在の配布数の算出根拠②配布状況のチェック体制③配布体制の最適化とその指標について伺う。

答 ①配布部数は、算出根拠

はない。今までの調整を行った結果、現在の部数となった。②駅配布の委託業者が残部数をチェックし、また市職員が配布状況を調査している。③体制の最適化の指標は難しい課題だが、充実策として配架場所を増設している。今後は、ほかの民間施設にも配布場所を増やすなどの研究をしている。



昭和25年から続く「広報まつど」

行政財産の貸付・入札等 による歳入確保を

無所属
中田 京

問 公共施設内には、数多くの自動販売機が置かれている。これらの設置について、行政財産目的外使用としてわずかな使用料を取るのではなく、市が自動販売機の賃貸借の入札を行い、契約金額を得るなど、行政財産

貸付料として、自主財源の確保を図ってはどうか。
答 本市では市税収入の伸びが期待できない中、ある一定額しか期待できない行政財産目的外使用ではなく、より多くの収入の可能性がある貸付・入札方式は有効な手段と考える。しかし、現在設置済みの自動販売機など、設置の経緯によっては、設置団体との調整が必要となるため、その作業を経て、検討していきたいと考えている。

防犯灯の 全面LED化について

市民力
原 裕一

問 町会所有の防犯灯を一括リース方式により全面LED化すれば歳出削減が見込まれる。他自治体のように工夫し、全面LED化する考えはないか。

答 市では平成24年度から10年計画でLED防犯灯設置費補

助を始め、全面LED化を目指している。10年間のリース契約での費用を25年度予算で比較した試算では、差し引き8927万3千円の減額となる。
ただし、町会所有の防犯灯を市がリース契約できるのか。また、町会所有を見直した際、自分のまちは自分が守るという防犯意識が希薄化しないか等の課題もある。今後、その仕組みを検討するとともに、他の課題も含め、調査研究を進めていきたい。

耐震改修後の子どもたちの 安全対策について

松政クラブ
木村 みね子

問 小・中学校の耐震工事により建物の耐震面での安全性は確保できたが、改修後、構造的に子どもたちの安全・安心に不安が残るものへの対策を伺う。

答 耐震補強計画における構造部材の配置は、建物の状況に

応じて構造的効果など多くの条件を満たすものを決定し、実施している。使用する児童・生徒等の安全・安心を確保しなくてはならないことは認識している。補強部材の配置によっては、現場を預かる教職員等の不安要素となりうるのは事実であり、安全性を高める方策を検討し、一層配慮して実施する考えである。



耐震壁設置による補強

ちょっと一息

議場コンサートを ご存知ですか？

市議会では、気軽に議場へ足を運んでいただくため、年に2回、シティミニコンサートを議場で行っています。すてきな音楽に耳を傾けてみませんか。



5月15日に開催されたコンサート

次回は11月20日(水)12時15分より
市議会議場において開催の予定です。

スマートフォン対応や ユーザビリティ向上を

絆(無所属の会・みんな)
鈴木 大介

問 本市の公式ホームページについて、スマートフォン対応への進捗はどうか。また、ユーザビリティ(使いやすさ)の向上を図るべきと考えるがどうか。

答 公式ホームページは、本年11月中旬に新システムを導入し、

これに伴いページデザインもリニューアルする予定である。スマートフォンでパソコン用公式ホームページを閲覧した場合、スマートフォン専用デザインへ誘導する仕組みを取り入れ、小さな画面でも見やすいページにしていこう。また、利用する方が関心を持ちそうな情報を自動で表示する機能や、見たいページをお気に入りしておける機能を導入する等、ユーザビリティの向上に取り組んでいく。

高齢者のための 移動支援対策について

公明党
諸角 由美

問 高齢者の健康増進・介護予防のための移動支援対策として、民間企業の協力による移動支援バス等を行う考えはないか。

答 本市の高齢者(65歳以上)人口は本年4月1日現在10万7千人、高齢化率は22%に達して

おり、高齢の方が元気で活力ある日常生活を過ごすためにも、バスの運行は移動支援の有効な手段の一つと認識している。
しかし、本市は公共交通網が市街化区域の約93%をカバーしており、老人福祉センター等の公共施設も市内各地域に整備されている。また、バス事業者との協議など課題もある。
高齢者の移動手段に関する問題は大変重要な課題であり、今後とも鋭意研究していきたい。

北小金駅北口の まちづくりについて

松政クラブ

田居 照康

問 駅前整備の遅れるJR北小金駅北口の現状と、まちづくりを具体的に進める方法を伺う。

答 JR北小金駅北口は、本土寺等の歴史的資源や豊かな緑を備え、後背地に良好な住宅地を抱えた地区である。しかし、駅

前広場など根幹的な交通基盤施設が整備されず、利便性や防災性、商業の充実など駅前に求められる機能が不足している。当地区の特性や採算性等を検証し、最も有効で適切な整備手法を見定めることが重要である。平成25年度から都市再開発方針の見直しに着手するので、過去の経緯を踏まえながら、社会環境の変化に対応し、特色を生かした実現性のあるまちづくりの方針をあらためて検討していきたい。

音楽療法について

公明党

矢部 愛子

問 音楽療法とは、音楽が人間の生理と心理に及ぼす機能的効果を利用して、心身の健康のために音楽を心理療法に応用することであるが、本市の取り組み状況と、今後の考えを伺う。

答 本市は、平成10年度から

聖徳大学と連携して子ども発達センターの通園施設で音楽療法を取り入れた療育を行っている。また、高齢者支援では、介護予防教室で音楽を取り入れている。音楽療法の導入は、効果を検証し、高齢の方や障がいのある方を含め、予防と健康増進の一環として検討していく。



たいこをトントン♪

選挙での 投票支援について

日本共産党

高木 健

問 選挙の投票について、移動が困難な方への支援と、成年被後見人への周知方法を伺う。

答 選挙の投票について、特定の要件に該当する方は、郵便で行うことができる。しかし、要件に該当しない方

は、投票所または期日前投票所にお越しいただくことになるため、今後も投票所におけるバリアフリー化など、投票環境の整備に努めていきたい。成年被後見人は、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立したことで、平成25年7月1日以後に公示・告示される選挙から選挙権を有することとなった。ご案内や投票への呼びかけなどについては、個人や施設等に対し、文書で行う予定である。

児童相談所設置 について

日本共産党

高橋 妙子

問 児童虐待は子どもたちの心身の成長、発達に重大な影響を与えるものであり、相談・支援体制の拡充が求められている。本市の緊急時に対応するための体制はどのようなものか。

答 平成20年の児童福祉法改

正時において、担当部署に社会福祉主事、保健師、保育士や教員資格保有者等の専門職を配置し、関係部門を統合するなど、体制の充実を図っている。また、児童相談所等との連携により、24時間対応の「こども家庭110番」で緊急対応の充実にも努めている。児童相談所の設置については本市としては、県と市の役割を踏まえた上で、さらなる体制の充実を図るとともに、関係機関との連携機能を向上させていく。

大金平県営住宅解体に伴う 駅舎出入口確保は

市民クラブ

市川 恵一

問 県営住宅の解体に伴い、流鉄小金城趾駅大金平側出入口確保が近隣住民より要望されている。千葉県・土地所有者・鉄道事業者・松戸市との四者協議の進捗状況と、松戸市の今後の方針を伺う。

答 協議はこれまで10回行われ、同住宅解体後、橋上駅である小金城趾駅に出入りするための階段を誰が建設するかが課題となっている。本来負担をするべき流鉄は厳しい経営のため、ちゅうちょしている状況にある。本市も出入口の必要性は十分に認識しており、駅舎のバリアフリー化への補助金など流鉄への側面的な支援を行いながら、流鉄に対し粘り強く協議を継続していく考えである。

市民参加型防犯ネット ワークカメラについて

市民クラブ

大井 知敏

問 市は、平成25年9月から市民負担で防犯カメラを設置する新規事業を新聞報道により発表した。一般市民や議会へ説明なく進む本事業の方向性を伺う。

答 窃盗犯罪が多発していることから松戸警察署長の協力を

得て行われる事業である。希望者が警察名等を表示した防犯カメラを自費で設置して、道路方向を写す。その画像は防犯協会等で集中管理を行い、市は管理運営費を補助するものである。警察と協議を重ね、防犯団体等への事前調査開始から1カ月半が過ぎたこともあり、定例記者会見で発表した。今後は、犯罪抑制のために、少しでも早い実施に向け、制度上の精査等を行い9月補正予算で提案したい。

組織改編に伴う 各協議会等への影響は

市民力

谷口 薫

問 市政協力量員制度や地域の各協議会との連携に関する事務引き継ぎについて伺う。

答 市は、市政協力量員をはじめ、町会、自治会、社会福祉協議会、民生委員児童委員会協議会などの組織とともに、地域

社会の課題を共有し、解決に向けて行動していくことが重要であると考えている。平成25年4月に市の組織が新しくなったが、地域の皆さまと築いてきた信頼関係を基に、福祉や経済、街づくりなどのさまざまな分野での連携については、途切れることなく、さらに強化する。そして、地域の課題解決への取り組みが総合的に推進できるよう、引き続き配慮していきたいと考えている。

保育所待機児童対策 について

民主・市民クラブ

一階堂 剛

問 市長は広報まつどで、保育所待機児童について「整備のスピードを上げる必要を感じている」と述べているが、具体的にはどのように取り組むのか。

答 待機児童ゼロに向けた国の取り組みである「待機児童解

消加速化プラン」などを活用する。プランの内容は①賃貸物件を活用する等、施設整備費補助対象施設の拡大②保育士の処遇改善等、保育の量拡大を支える保育士確保支援③グループ型小規模保育事業等、先取り事業への運営費補助④認可を目指す認可外保育施設への各種支援、などである。これらを総合的に検討し、補正予算の計上も視野に、今できるものを積極的に取り入れ、待機児童解消を目指す。

新京成駅無人化の 住民説明会について

日本共産党

宇津野 史行

問 上本郷駅の無人化について、その後の情報はるか。また、説明会の開催を他の自治体と共同し要請する考えはないか。

答 新京成電鉄の一部時間帯の駅無人化は、市内3番目の駅として上本郷駅が計画されてい

るが、現在のところ、導入時期について協議の申し入れはない。駅無人化について住民説明会を開催することは、公共交通事業者の責務と認識し要請を継続している。平成24年7月に発足した、船橋市・松戸市・鎌ヶ谷市、そしてオプザバーとして千葉県が参加する「新京成電鉄無人化問題連絡会議」においても、説明会の開催を求めることを視野に入れ、関係自治体と協力し、対応策を検討していきたい。

市長公約その他市政課題への取り組みは

無所属 大橋 博

問 市長の議員定数3分の1削減公約はどうやって実現していくのか。また、議員報酬削減に取り組む考えはあるのか。
答 平成22年8月に市議会に対し大幅な定数削減をお願いしたところ、議員提出議案として、

同年9月議会で削減2人が議決された。定数削減については、さらに議論され進展することを期待している。
また、議員報酬削減については、本市の議員報酬は柏市等の近隣市と比較しても均衡が図られており、現段階では考えていない。



市議会議場

国旗掲揚について

無所属 桜井 秀三

問 市内小・中学校および市立高校における国旗掲揚について、本市で独自の基準を設け、全校で開校日の掲揚と、入学式や卒業式当日の正門への掲揚を行っているかどうか。
答 学校では、法的根拠に基づき

づき入学式や卒業式に国旗を掲揚している。日常的な掲揚や場所については、教育基本法や学習指導要領に示され、今回の指導要領改訂にあっても内容は踏襲されており、学校が実態に応じて、創意工夫し実践していくことが基本である。今後、法の精神と趣旨を踏まえ、公教育の使命を果たすべく努めていきたい。



市役所正面の国旗

水害対策について

日本共産党 伊藤 余一郎

問 春木川の水害対策計画の進捗よく状況と、完成の見通しについて伺う。

答 春木川排水整備事業の黎明橋から高暮橋までの下流部については、平成19年度から22年度までの継続事業として完成し

た。現在は、第2期整備として高暮橋からJR武蔵野線までの中流部を3工区に分け23年度から26年度までの継続事業で実施している。第1工区目の高暮橋から河原塚小学校までは、24年8月に完成し、第2工区目の河原塚小学校から思い出橋までは、年内に完成予定である。第3工区目の思い出橋からJR武蔵野線までは、台風シーズン後の工事着手に向け事務手続きを進めている。

市長が中核市を目指す背景は

松政クラブ 杉山 由祥

問 政令指定都市、中核市への移行について、どの程度腰を据えて実現させようとしているのか伺う。
答 政令指定都市については、以前から研究していたが、さまざまな課題があるため進んでい

ない。中核市については、人口30万人以上が指定要件であるが、該当する55市のうち42市が移行済みとなっている。
本市が、中核市への移行を研究することは、ごく自然な取り組みであると認識しており、将来的には、政令市移行を目指す見地からも、中核市に指定されることは重要であると考えている。今後は、内部組織の設置なども視野に入れ、検討を進めていきたいと考えている。

八柱駅と周辺の交通アクセスについて

無所属 海老原 弘

問 八柱駅と周辺の交通アクセスや道路整備について伺う。
答 八柱駅から都立八柱霊園までのバスは、お盆などの混雑が予想される時期には増便されている。新設の合葬施設への対応は、状況により見極めたい。

森のホール方面の県道51号市川柏線は、歩行者の安全確保と交通の円滑化、さらには千駄堀地区の文化交流拠点へ通じるアクセスルートとして、拡幅整備は必要と考えており、今後も協議していく。また、バスの運行は、現在2系統ある路線のうち、1系統について増便の要望をバス事業者に出している。



県道51号市川柏線

市営住宅管理業務について

松政クラブ 小沢 暁民

問 市営住宅は住宅に困っている方のために設置している施設である。家賃を滞納している方がいるので、市営住宅の家賃徴収業務を民間委託することで徴収の効率化はできないか。
答 平成25年4月現在の家賃

の滞納件数は143件、金額は約1100万円である。概算であるが、市営住宅の通常の維持管理業務には8200万円、家賃徴収業務に1300万円、滞納整理業務に1500万円の経費がかかる。近隣市では、千葉市が通常の維持管理業務を委託しているが、徴収、滞納整理業務を委託している市はない。今後、民間委託等の可能性について、導入している自治体の情報収集に努めていきたい。

会派別一覧

～会派の所属議員に一部変更がありました。～

議員数合計 44名

※所属を変更した議員 (6月27日現在)

◎幹事長 ○副幹事長

公明党	議員数
◎ 美之 正龍 城所 石川 高橋 伊飯 織諸 矢山 渡	10
○ 美子 幸由 愛 誠 子 美 喜	

市民力	議員数
◎ 之 薫 二	3
○ 中 啓 裕	

市民クラブ	議員数
◎ 人 作 士 一 嗣 敏 一 孝	8
○ 末 松 裕 山 口 栄 剛 谷 川 恵 研 知 能 英	

日本共産党	議員数
◎ 宇津野 史 行	5
○ 伊藤 余 一郎 山 口 正 子 高 木 健 子 高 橋 妙	

松政クラブ	議員数
◎ 杉 山 由 祥	8
○ 石 井 勇 杉 山 由 祥 石 井 由 紀 杉 山 由 紀 杉 山 由 紀 杉 山 由 紀	

絆(無所属の会・みんな)	議員数
◎ 杉 浦 誠 一	3
○ 川 井 清 晶 鈴 木 大 介	

民主・社民クラブ	議員数
◎ 二階堂 剛	3
○ 安藤 淳 子 関 根 ジロー	

無所属	議員数
海老原 弘	1

無所属	議員数
大橋 博	1

無所属	議員数
中田 京	1

無所属	議員数
桜井 秀三	1

9月定例会の開催予定

平成25年松戸市議会9月定例会は、9月3日(火)から10月1日(火)まで、いずれも10時から開催する予定です。
請願・陳情は、8月23日(金)正午までに提出してください。

10月1日(火)	27日(金)	25日(水)	24日(火)	20日(金)	19日(木)	18日(水)	17日(火)	13日(金)	12日(木)	10日(火)	9日(月)	6日(金)	5日(木)	4日(水)	9月3日(火)	期日	主な内容
本会議(議案等の採決)	決算審査特別委員会	〃	〃	〃	決算審査特別委員会(健康福祉分科会)	建設経済常任委員会	教育環境常任委員会	健康福祉常任委員会	総務財務常任委員会	本会議(一般質問・議案質疑)	〃(一般質問)	〃(一般質問)	〃(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	招集日・本会議(議案説明)	

※このほか、随時、委員会が開催される場合がありますので、ホームページでご確認ください。

議会を傍聴しませんか

議会では、市民の皆さんの生活に関するさまざまな問題を取り上げて審議しています。私たち議員が、どのような活動をしているか、議会を傍聴しにいらっしゃいませんか。

●議会を傍聴するには

- (1) 開催当日、議会棟にて開会予定時刻の30分前から傍聴の受付を行います。
- (2) 受付で住所・氏名をご記入ください。
- (3) 係員が傍聴席にご案内します。
- (4) 車椅子等でお越しの方は、係員にお申し出ください。なお、手話通訳をご希望の方は、事前にご連絡ください。

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課
TEL 047(366)7381

松戸市議会の情報をホームページで公開しています。

松戸市議会ホームページ
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai.html>

松戸市議会

検索



本会議の様子は、松戸市ホームページのまつど市議会の「インターネット議会中継はこちら」からご覧いただけます。
ライブ放映は、本会議開始直前から終了まで議場の様子を放映します。過去の議会中継は、会議の翌日夜からの公開となります。
また、「松戸市議会会議録検索システム」では、過去の会議録も公開しておりますので、どうぞご利用ください。

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/matsudo/matsudo.html>



会議録検索

本会議のインターネット放映 インターネット放映アクセス件数
(平成17年6月開設～25年6月末まで)
30万6,789件

表彰

全国市議会議長会の定期総会において、議員在職10年以上の方がそれぞれ表彰の荣誉に浴されました。

- 宇津野 史行 議員
- 岩 堀 研 嗣 議員
- 高 橋 妙 子 議員
- 山 口 栄 作 議員
- 大 井 知 敏 議員
- 深 山 能 一 議員
- 張 替 勝 雄 議員

声の議会だよりをご利用ください。

松戸朗読奉仕会のご協力により、視覚障害の方々を対象に、議会だよりを朗読した録音物の貸し出しをしています。

詳しくは左記までご連絡ください。

松戸市障害者福祉センター(ふれあい22内)
TEL 047(383)7111
住所 松戸市五香西3-7-1

平成24年度政務調査費を公開中

平成24年度政務調査費の収支報告書をまつど市議会のホームページに掲載しています。
各議員の収支報告書の詳細については、議会事務局で閲覧することができます。

※平成25年3月1日より「政務調査費」の名称が「政務活動費」に変わりました。

●問い合わせ先 市議会事務局庶務課
TEL 047(366)7381

議員の寄附行為の禁止

政治家(後援団体)が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

また、皆さんが政治家に寄附を求めることも禁止されています。

たとえば・・・

- お祭りや運動会など、地域の行事への寄附や差し入れ(催し物などで参加者全員と同額の会費を負担する場合を除く)
- お祝いやお見舞い、葬儀の花輪など
- 年賀状や暑中見舞いなどの時候の挨拶状(答礼のための自筆は除く)

※地域で行われる行事等で、会費や実費の伴うものの案内をする場合には、会費を必ず明示して通知してください。



編集の窓

暑中お見舞い申し上げます。

6月定例会から、4月の人事異動に伴ない本会議場の理事者が26名の体制となりました。

特に今年度は市役所内の組織改編(本部制廃止)があり、理事者側席には「子ども部長」、「福祉長寿部長」など新しい部名の立て札も並んで、新鮮な感じがします。新任の部長にとっては議会デビューとなったわけですが、最近の新聞報道先行の議会対応に議会軽視との指摘もありますことから議会との対話を重視し、より前向きな答弁をお願いしたいところです。

本市議会も議会改革の一端として「議会だより」の紙面充実を図っているところですが、より一層市民の皆さまに関心をもっていたただける紙面づくりや情報公開に努力してまいります。皆さまもお気づきの点やご意見がございましたらお気軽にお寄せください。

次回発行予定は11月1日(金)です。